

MAENAN SAH Journal Vol.60



～『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして～

★合同会社 ALL HEROs 代表

中山 芳一（なかやま よしかず）先生が再び本校に！★

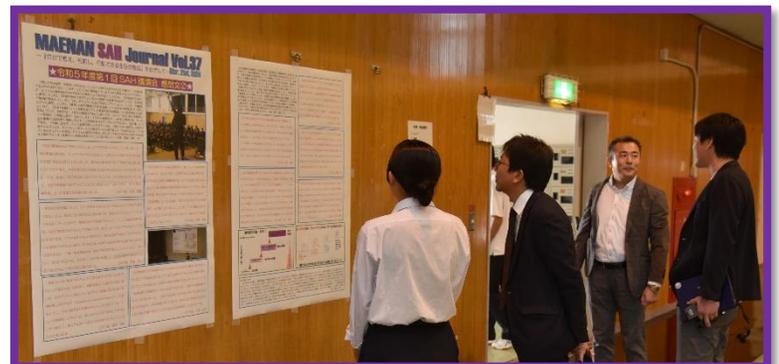
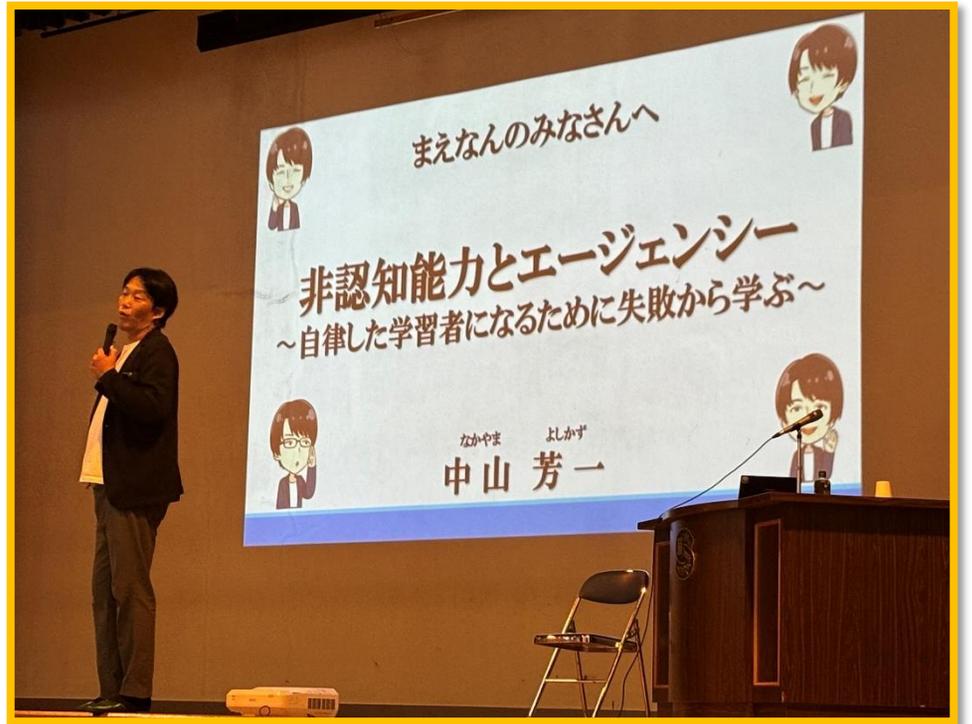
★演題『非認知能力とエージェンシー』

～自律した学習者になるために失敗から学ぶ～』★

この講演会もすべて『生徒が運営』しています！長崎県から視察に来ていただいたある先生からは『前橋南高校の生徒がいきいきしているのがよくわかる講演会だった』と嬉しいお言葉をいただきました！まずは生徒の活躍の様子をお写真でどうぞ！！（文責：教頭 星野 亨）



講演前に生徒会長と談笑 中山先生はパワポの最終調整



本校保護者、長崎県の先生方、県教育委員会、県総合教育センター、他のSAH指定校・協力校の先生方、総勢60名の受付&誘導も生徒です！



もちろん司会も生徒です、原稿もすべて考えました！あとはステージ上の状況を見極めながらの判断です！よくできました！！
 生徒会長による謝辞は即興です！大人でも講演内容を正しく理解し、講演会中に原稿を作成するのは難しいことですね！！



「当事者意識」をもって「わがこと」に置き換えて考えた質問ばかり！！生徒の成長した姿に関根前校長先生も目を細めていました！

講演会の内容&生徒の感想文については次号でご紹介します！しかし、これらの写真だけで生徒の活気ある様子がわかっていただけたらと思います！（文責：教頭 星野 亨）

★校長より★ 中山先生にはたいへんお忙しい中、今回の講演会を実施していただきました。本当にありがとうございました。講演会の運営に携わってくれた皆さん、ありがとうございます。そして講演会を真剣に聴いた皆さん、とても良かったと思います。他校の先生方からも前南生の講演会への取り組みの様子にお褒めの言葉をいただきました。中山先生がおっしゃった「今度は90分質問タイムにしよう」は最高の褒め言葉だと感じました。今回、初めて中山先生の講演を聴いた一年生の皆さんはどのような感想をもちましたか。中山先生のどんな言葉が皆さんの心に刺さりましたか。非認知能力、エージェンシーが一気に身近になったのではないのでしょうか。今回の講演会を何回も思い出し、考えてみてほしいと思います。そして、例えば中山先生の著書を読んでみる等して、非認知能力や主体性、エージェンシーについて各自の考え、思いを深めてもらえたらと思います。

校長 原 拓史

